

東京都立桜町高等学校 令和3年度 体育 年間授業計画

教科:(保健体育)科目:(体育) 対象:(第3学年女子 A組~H組) 単位数:3単位

教科担当者:(A~H組 荒川 久保 後藤 高山 村田 谷口)

使用教科書:現代高等保健体育(大修館書店)

使用教材:現代保健ノート(大修館書店) アクティブスポーツ2021

| | 指導内容 【年間授業計画】 | 体育の具体的な指導目標 【年間授業計画】 | 評価の観点 方法 | 予定時数 |
|----|------------------|---------------------------|---|------|
| 4月 | 球技:バレーボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 9 |
| | 球技:バドミントン | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技:テニス | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 5月 | 球技:バレーボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 6 |
| | 球技:バドミントン | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技:テニス | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 6月 | 球技:バスケットボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 14 |
| | 球技:ソフトボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | スポーツテスト | スポーツテスト全種目 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技:水泳 | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 7月 | 球技:バスケットボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 4 |
| | 球技:ソフトボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技:水泳 | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 8月 | | | | |

| | 指導内容 【年間授業計画】 | 体育の具体的な指導目標 【年間授業計画】 | 評価の観点 方法 | 予定時数 |
|-----|------------------|---------------------------|---|------|
| 9月 | 球技：バレーボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 8 |
| | 球技：ソフトボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技：テニス | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 10月 | 球技：バレーボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 9 |
| | 球技：ソフトボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技：テニス | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 11月 | 球技：バスケットボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 12 |
| | 球技：バドミントン | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技：フットサル | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 12月 | 球技：バスケットボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 7 |
| | 球技：バドミントン | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技：フットサル | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 1月 | 球技：バスケットボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 6 |
| | 球技：バドミントン | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技：フットサル | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 2月 | | | | |
| 3月 | | | | |

東京都立桜町高等学校 令和3年度 体育 年間授業計画

教科:(保健体育)科目:(体育) 対象:(第3学年男子 A組～H組) 単位数:2単位

教科担当者:(A～H組 荒川 久保 後藤 高山 村田 谷口)

使用教科書:現代高等保健体育(大修館書店)

使用教材:現代保健ノート(大修館書店) アクティブスポーツ2021

| | 指導内容 【年間授業計画】 | 体育の具体的な指導目標 【年間授業計画】 | 評価の観点 方法 | 予定時数 |
|----|------------------|---------------------------|---|------|
| 4月 | 球技:サッカー | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 9 |
| | 球技:バドミントン | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技:テニス | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 5月 | 球技:サッカー | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 6 |
| | 球技:バドミントン | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技:テニス | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 6月 | 球技:バスケットボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 14 |
| | 球技:ソフトボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | スポーツテスト | スポーツテスト全種目 | ・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技:水泳 | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 7月 | 球技:バスケットボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 4 |
| | 球技:ソフトボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技:水泳 | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 8月 | | | | |

| | 指導内容 【年間授業計画】 | 体育の具体的な指導目標 【年間授業計画】 | 評価の観点 方法 | 予定時数 |
|-----|------------------|---------------------------|---|------|
| 9月 | 球技：バレーボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 8 |
| | 球技：ソフトボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技：テニス | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 10月 | 球技：バレーボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 9 |
| | 球技：ソフトボール | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技：テニス | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 11月 | 球技：サッカー | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 12 |
| | 球技：バドミントン | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技：テニス | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 12月 | 球技：サッカー | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 7 |
| | 球技：バドミントン | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技：テニス | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 1月 | 球技：サッカー | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | 6 |
| | 球技：バドミントン | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| | 球技：テニス | 種目選択制による授業 生徒主体による授業展開 | ・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技 | |
| 2月 | | | | |
| 3月 | | | | |

都立桜町高等学校 令和3年度 教科 芸術 科目 音楽 I (3年) 年間授業計画

教科：芸術 科目：3年音楽 I 単位数：2単位

対象学年組：第3学年C組～F組

教科担当者：(C組～F組：池本 早織)

使用教科書：(Tutti 1 (教育出版))

使用教材：()

| 指導内容 | | 科目〇〇の具体的な指導目標 | 評価の観点・方法 | 配当 時数 |
|------|-------------------------|--|---|----------|
| 4月 | 歌唱 器楽 | <ul style="list-style-type: none"> ・腹式呼吸の特徴をつかみ、歌うときの姿勢を身につける。 ・歌唱に必要な発声を身につける。 | <p>【観点】 授業における態度、音や音楽に対する興味・関心、音楽活動に対する意欲。(興味・関心)</p> | 24 |
| 5月 | 鑑賞 創作 | <ul style="list-style-type: none"> ・曲の理解を深めると共に、音楽の諸要素との関係に気をつけながら歌う。 ・複数のパートに分かれて歌う。(三部合唱) | <p>授業内で実施する歌唱試験による音楽表現技能・能力の到達度や表現の工夫。(表現の技術)</p> | |
| 6月 | 楽典 | <ul style="list-style-type: none"> ・譜読に必要な基本的音楽知識(音符、休符、拍子)について学ぶ。 ・より詳細な楽典(音程、和声、調性等)について学ぶ。 ・ギターの基礎(構え方、各部の名称、調弦方法、音階等)を学ぶ。 | <p>【評価】 授業態度 筆記小テスト 実技テスト</p> | |
| 7月 | | <ul style="list-style-type: none"> ・音楽作品を鑑賞し、音楽の諸要素を感じ取り自らの意見とその根拠を分析し表現する。 | | |
| 8月 | | | | |
| 9月 | 歌唱 器楽 | <ul style="list-style-type: none"> ・複数のパートに分かれて歌う。(三部合唱) ・譜読ができる。(楽譜をみて演奏できているか) | <p>【観点】 授業における態度、音や音楽に対する興味・関心、音楽活動に対する意欲。(興味・関心)</p> | 30 |
| 10月 | 鑑賞 創作 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の担当する内容を、よく練習し、演奏出来ているか。 ・合唱、アンサンブルの楽しさを味わう。 | <p>授業内で実施する歌唱・器楽の実技試験による音楽表現技能・能力の到達度や表現の工夫。(表現の技術)</p> | |
| 11月 | 楽典 | <ul style="list-style-type: none"> ・グループによる演奏発表(アカペラバンド、楽器アンサンブル) ・ギターでメロディー奏、コード弾き語り、アンサンブルをする。 ・サウンドスケープ、環境音楽について考える。 | <p>【評価】 授業態度</p> | |
| 12月 | | <ul style="list-style-type: none"> ・「音楽」とは何か、考える。 | <p>筆記小テスト</p> | |
| 1月 | 歌唱 器楽 鑑賞 創作 楽典 | <ul style="list-style-type: none"> ・グループによる演奏発表(呼吸や姿勢を意識して表現しているか。) ・これまでの学習を通し学んだことをいかして演奏しようとしているか。 ・グループ活動において、仲間と協力して練習に取り組んでいるか。 | <p>【観点】 (興味・関心) (表現の技術)</p> <p>【評価】 授業態度 筆記小テスト</p> | 16 |
| 2月 | | | | |
| 3月 | | | | |

都立桜町高等学校 令和3年度 教科 芸術 科目 美術 I (クラフト・デザイン) 年間授業計画

教科：芸術 科目：美術 I (クラフト・デザイン) 単位数：2単位

対象学年組：第3学年A組～H組

教科担当者：水田 泉

使用教科書：(日文 高校生美術1)

使用教材：

| | 指導内容 | 科目〇〇の具体的な指導目標 | 評価の観点・方法 | 配当 時数 |
|-----|-------------------------------|---|-----------------------|----------|
| 4月 | (1) オリエンテーション『現代クラフト デザインの世界』 | (1) 『現代クラフトデザインの世界』鑑賞を通じて、美術の創造活動の喜びを味わい、表現や鑑賞の能力を身に付け、主体的な制作への取り組み方について学習する。レポート提出あり。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 2 |
| | (2) アイデアをかたちに『手びねり』 | (2) 『手びねり』参考例を鑑賞し、陶芸の基礎となる手びねりの技法について学び、作品を制作する。また、生活を豊かにするデザインや発想を練る力を深める。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 6 |
| 5月 | (3) アイデアをかたちに『板づくり』 | (3) 『板づくり』参考例を鑑賞し、図面の基礎を理解し、たたら板を使用し、オリジナルの作品を制作する。自由に発想し、また、デザインする力を養う。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 4 |
| | (4) アイデアをかたちに『ろくろづくり』 | (4) 『ろくろづくり』参考例を鑑賞し、電動ろくろを使用して、生活を快適にする楽しいオリジナルカップを制作する。身近な生き物をモチーフとすることで、楽しい発想と造形感覚を養う。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 4 |
| 6月 | (5) 『テーブルウェア自由制作』 | (5) 『自由制作』3つの技法をふまえ、素材の特性を理解し、生活を快適にするテーブルウェアのデザインを行っていく。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 8 |
| 7月 | (6) 『鑑賞会』 | (6) 作品の鑑賞を通じて、作品の中から創意工夫されたアイデアについて話し合う。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 4 |
| 8月 | | | | |
| 9月 | (7) デザインと装飾『金工-七宝焼き』 | (7) 『金工』参考例を鑑賞し、ガラスと金属の特性を生かし、デザインする発想力を養う。金属加工の基礎として銅板を加工し、色ガラス粉を施釉し、七宝焼きの技法について学ぶ。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 8 |
| 10月 | (8) デザインと装飾『シルバー』制作 | (8) 『シルバー』参考例を鑑賞し、金工の基礎である、ろう付けの技法を学び、シルバー板を加工する。また、鑑賞を通じて、自由にデザインや発想する力を養う。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 8 |
| 11月 | (9) 暮らしとデザイン『木工』制作 | (9) 『木工』参考例を鑑賞し、1枚の板を加工し、くぎなどを使用せず、日本の伝統技法であるほぞ組みを使用したテーブルを制作する。平面から立体物を構想し、発想を練る力を深める。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 8 |
| 12月 | (10) 『卒業制作』 | (10) 『クラフトデザイン自由制作』参考例を手掛かりに、明かりをテーマにさまざまなリサイクル素材を使用し自由制作を行う。個々の発想や努力の広がりにより十分の評価を与え、アイデア・描写力・構成力など総合的に工夫する意欲を養う。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 8 |
| 1月 | (11) 『鑑賞会』 | (11) 作品の鑑賞を通じて、作品の中から創意工夫されたアイデアについて話し合う。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 4 |
| 2月 | | | | |
| 3月 | | | | |

都立桜町高等学校 令和3年度 教科芸術 科目 美術 I (工業デザイン) 年間授業計画

教科：芸術 科目：美術 I (工業デザイン) 単位数：2単位

対象学年組：第3学年A組～H組

教科担当者：水田 泉

使用教科書：(日文 高校生美術1)

使用教材：

| | 指導内容 | 科目〇〇の具体的な指導目標 | 評価の観点・方法 | 配当 時数 |
|-----|----------------------------|---|-----------------------|----------|
| 4月 | (1)オリエンテーション『映像メディアの可能性』 | (1)『映像メディアの可能性』と題し、さまざまなメディアの作品を鑑賞する。鑑賞を通じて、その目的と創造活動への関心を高め、個人が主体性をもって学習への取り組みを心がける。レポート提出あり。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 4 |
| | (2)CGデザイン『りんごを描く』 | (2)『りんごを描く』フォト・ショップを使用し、モデリングの感覚を養うことで感性や想像力を働かせる。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 4 |
| 5月 | (3)CGデザイン『自画像を用いたハイコン表現』 | (3)『自画像を用いたハイコン表現』自画像をモチーフにしたハイコン画の作品鑑賞を通じて、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫への理解や見方を深めるとともに、レタッチの多様性について学習する。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 4 |
| | (4)CGデザイン『コラージュ・フォトモンタージュ』 | (4)『コラージュ・フォトモンタージュ』シュル・レアリスムの作品を鑑賞し、コラージュ・フォト・ショップについて学習する。また、複数の写真を用い、空想画を制作し、構成力や発想の力を高める。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 4 |
| 6月 | (5)CGデザイン『ロゴデザイン』 | (5)『ロゴデザイン』 イラストレーターを使用し、自由な発想でロゴのデザインを行う。デザイン・構成力と発想の力を養う。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 4 |
| | (6)CGデザイン『オリジナルキャラクターデザイン』 | (6)『オリジナルキャラクターデザイン』フォトショップ・イラストレーターを使用し、オリジナルプロダクト作品を制作し、デザイン・構成力と発想の力を育む。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 4 |
| 7月 | (7)『鑑賞会』 | (7)作品の鑑賞を通じて、作品の中から創意工夫されたアイデアについて話し合う。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 4 |
| 8月 | | | | |
| 9月 | (8)映像メディア『アニメーション・GIFの概念』 | (8)『GIFの概念』手描き特有のアニメの特性を理解し、音楽とアイキャッチが入った、動画を作成する。CGのソフトを理解し、新たな表現方法を工夫し、創意意欲を養う。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 4 |
| | (9)映像メディア『桜町高校PRキャラクター制作』 | (9)『桜町高校PRキャラクター』CGで制作し、アイキャッチを制作する。メディアの特性を生かし、新たな表現方法を工夫し、創意工夫する意欲を養う。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 4 |
| 10月 | (10)映像メディア『クレイアニメ制作』 | (10)『クレイアニメ』モデリング用の粘土を使用し、1分間のアニメーションを制作する。発想する力、アイデアを育む。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 8 |
| 11月 | (11)映像メディア『アイキャッチ制作』 | (11)『アイキャッチ制作』短編映像の加工からメディアの特性を生かし、新たな表現方法を工夫し、創意意欲を養う。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 8 |
| 12月 | (12)『卒業制作』 | (12)『卒業制作』今まで学習したアニメーションの手法をすべて使用し、卒業制作を行う。個々の発想や努力の広がりにより十分な評価を与え、アイデア・描写力・構成力など総合的に工夫する意欲を養う。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 8 |
| 1月 | (13)『卒業制作 作品 発表会』 | (13)『卒業制作発表』鑑賞を通じて、美術全般への理解や見方、関心を深める力を養う。 | 提出物/授業態度 自己評価/出席日数 | 4 |
| 2月 | | | | |
| 3月 | | | | |

都立桜町高等学校 令和3年度 教科家庭科目子どもの発達と保育 年間授業計画

教科：家庭科 目：子どもの発達と保育 単位数：2単位

対象学年組：（第3学年A組～G組）

教科担当者：（A組： ）（B組： ）（C組：高橋 ）（D組：高橋 ）（E組：高橋 ）（F組：高橋 ）（G組： ）（H組： ）

使用教科書：（教育図書 子どもの発達と保育 ）

使用教材：（ ）

| | 指導内容 | 科目子どもの発達と保育の具体的な指導目標 | 評価の観点・方法 | 配当 時数 |
|-----|--|--|-----------------|----------|
| 4月 | オリエンテーション 子どもの発達の特性 発達と乳幼児の意義 | <ul style="list-style-type: none"> 子どもが育つために必要な力を考え、学習するうえでの目的意識をもつ。 「子どもの発達と保育」の学習の意義や内容、ノートの書き方など学習の方法、評価の方法を理解する。 鯉のぼりなど、子どもの日に関するものを制作する。 | 作品 | 4 |
| 5月 | 発達と保育環境 児童観と発達観 上級学校について知る | <ul style="list-style-type: none"> 人間の発達に関心を持ち、乳幼児期が人間の発達の基礎を培う時期であり、大人による養護が欠かせないことを確認する。 子どもの育ちは、遺伝要因と環境要因に影響されることを知る。 子どもの発達に大きな影響を与える保育の環境や子どもへの接し方、保育環境の整え方について考える。 上級学校の出張授業を行い、保育士の方々の生の声を聞き、職業観を育てる。 | | 4 |
| 6月 | 子どもの発達の課程 子どもの発育 子どもの精神発達 人間関係の形成 | <ul style="list-style-type: none"> 乳幼児の身体の発育過程と生理的特徴を知る。 運動機能や感覚機能、知的能力、言語機能、情緒など様々な側面から、子どもの心の発達をとらえる。 子どもの発達を促す玩具の製作を行う。 | | 8 |
| 7月 | 保育実習 保育者の役割とは 指導のポイント | <ul style="list-style-type: none"> 世田谷区立用賀保育園で保育実習を行う。 集団保育の意義と形態、保育内容を知る。 保育実習を通して、保育者に求められる役割と指導のポイントを知る。 子どもと触れ合い、子どもと適切にかかわる技能を身につける。 | 試験 作品 提出物 | 2 |
| 8月 | | | | |
| 9月 | 子どもの保育 保育の意義と重要性 家庭保育と集団保育 | <ul style="list-style-type: none"> 保育の意味や、人間形成にどのようにかかわるかを考える。 子どもや家庭を取り巻く状況の変化を確認し、いま求められている保育がどのようなものかを考える。 | | 4 |
| 10月 | 子どもの生活 生活と養護 子どもの遊び | <ul style="list-style-type: none"> 乳幼児の生活リズムを把握し、子どもが心身の健康を保つためには養育者の働きかけや配慮が重要であることを理解する。 子どものおやつやお弁当を作る。 子どもの遊びの意義について考える。 | | 4 |
| 11月 | 生活習慣の形成 健康管理と事故防止 | <ul style="list-style-type: none"> 乳幼児期に身につけるべき生活習慣と親の影響について考える。 子どもの健康状態を見るときのポイントや病気の特徴、予防接種について確認する。 子どもの事故の特徴を知り、対策を考える。 | | 8 |
| 12月 | 子どもの福祉 児童福祉の理念 児童福祉に関する法律 | <ul style="list-style-type: none"> 児童憲章を通して、子どもの幸せとは何かを考える。 子どもに関する法律や制度を知り、施策や施設の現状を把握する。 | 試験 提出物 | 4 |
| 1月 | 児童虐待とその予防 これからの子育て支援 | <ul style="list-style-type: none"> 児童虐待の現状と対策について考える。 子どもが健全に育つために必要な支援を考える。 | | 2 |
| 2月 | | | | |
| 3月 | | | | |